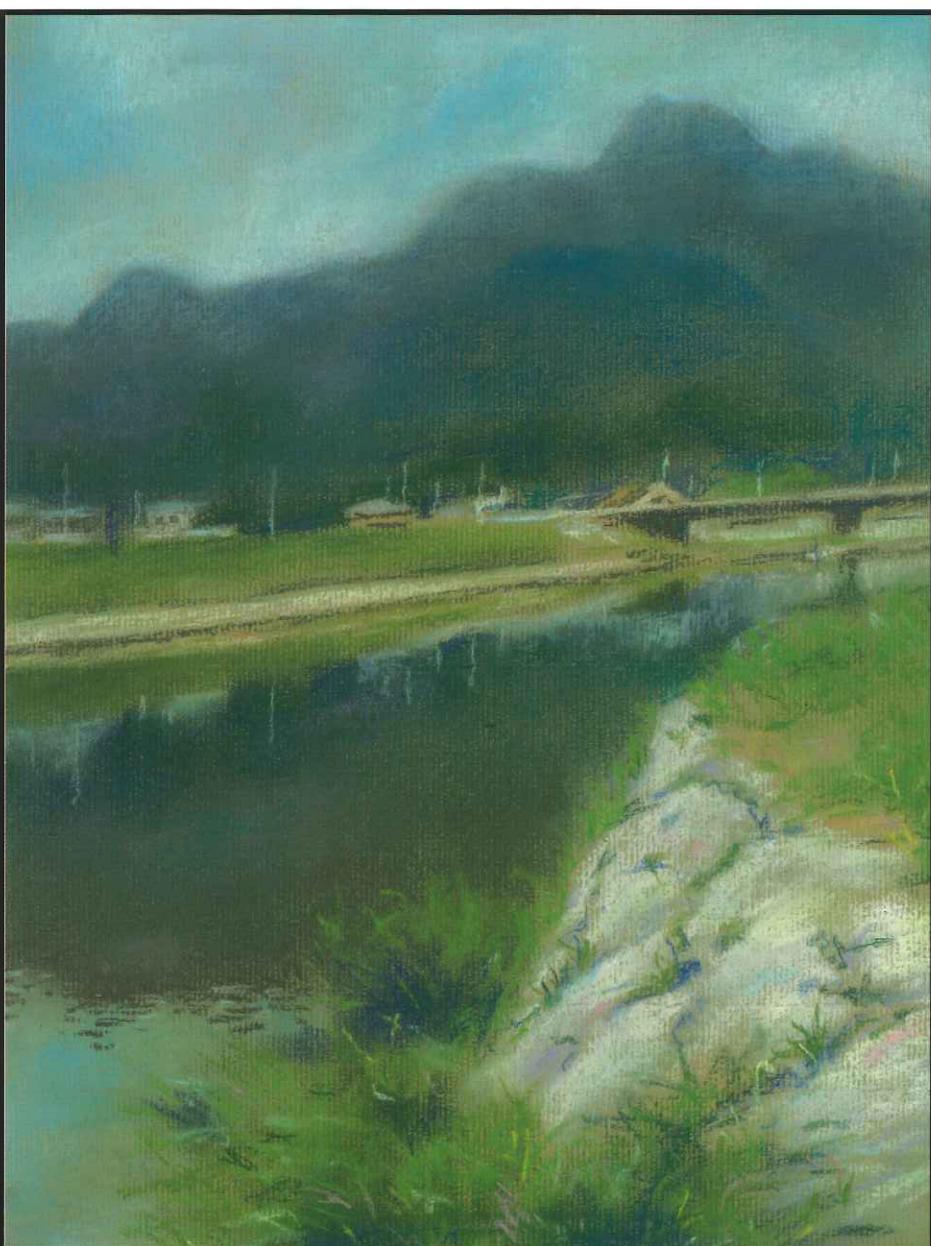


# 火祭さん

## 相生・上郡

(公社)相生・上郡広域シルバー人材センター 相生市山手2丁目123番地  
TEL 0791-22-4050 FAX 0791-23-3345

ホームページ <http://www.aioikamigori-sjc.or.jp>



パステル画「干種川と駒山城址の風景」東雲 紅風氏作

### 安全掲示板

- 1 夏場の健康管理
  - ◆熱中症対策 ◆蜂刺され予防
- 2 除草作業における事故防止
  - ◆刈払機使用時・斜面での安全確保
  - ◆周囲への飛散防止対策の実施
- 3 工具の点検・整備
  - ◆使用前点検・使用後の整備の励行
  - ◆不良工具の修理・廃棄の実施



### 主な内容

- R元年度定時総会…P2～P4
  - ・H30年度決算・R元年度予算
  - ・講演会
  - ・役員紹介
  - ・安全管理目標
- 事務局便り ……P5
  - ・各種技能講習会実施
  - ・ボランティア活動



- 親睦委員会便り ……P6
- 会員の広場 ……P6～P8
  - ・連載手記「静と動」
  - ・会員の入退会状況
  - ・私の作品
  - ・喜寿のお祝い紹介



## 令和元年度定時総会開催

5月31日(金)午後1時30分より、

相生市文化会館(なぎさホール)にお

いて、定時

総会が開催されました。

会員の物

故者への黙

祷、理事長

の挨拶に続

き、当セン

ターの発展

に寄与され

た役員1名

会員23名の

表彰、来賓の祝辞を受けました。

議長に桑原伸次氏を選出し、総会次第に則り議事が進められ、全ての議案が承認されました。

### 【理事長挨拶要旨】

令和元年度  
定時総会に、会

員の皆様には  
大変お忙しい

なか出席をい  
ただき、有り難

うございます。

谷口相生市長様、遠山上郡町長様の代理権村副町長様はじめ、ご来



賓の皆様には、公務ご多忙にも拘らずご臨席賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

最初に、永年当センターの発展に寄与され、本日表彰を受ける役員並びに会員の皆様に

お祝いを申し上げます。皆様のご功績に深甚なる敬意を表し、今後も健康に留意され、ますますのご活躍をご期待申し上げます。

需要と供給両面で経済成長にプラスに働くと言われています。

そして、我が国の高齢者は、勤労意欲が高く、これを活用することによつて、他の先進国に先駆けて、生涯現役社会を実現しやすい環境にあると言われています。

しかしながら、同一労働、同一賃金や長時間労働の是正という点では、他の先進国に追いつかなければなりませんが、一方で高齢者の就労促進は我が国が先進モデルとして世界に示すことができる働き方改革であると言えますので、是非とも積極的に進めて頂き、私達シルバー会員のための施策についても展開して頂きたいと思います。



議長・桑原伸次氏



(上)役員表彰の藤田氏



(下)会員表彰受賞者代表の室井氏

平成30年度の受託事業収益と派遣事業契約額の合計額は386.866千円となり、平成29年度決算額に比べ8,389千円、2.1%の減額で、厳しい状況が続いております。

今後も健全運営に努めてまいります。本日は、これより平成30年度事業報告を始めとする報告4件、並びに平成30年度収支決算など3議案をご審議頂くことになつておりますのでよろしくお願い申しあげます。

最後に、本日出席いただいている会員の皆さん並びにご臨席賜りましたご来賓の皆様方、そして



たたきました世話を人の皆さんをはじめ関係者の皆さんのご健勝とご多幸を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

**ご来賓**

河本 洋	谷口芳紀	相生市長
代理 秘書 森満彦	楠田道雄	相生市議会議長
兼 地域振興課長	山本守一	上郡副町長
	西崎健一	上郡町議會議長
	盛耕三	相生市議会議員
	松本秀文	兵庫県議会議員
	相生市市民生活部参事	
	大西真悟	相生市市民生活部長
	西崎健一	相生市健康福祉部長
	松本秀文	相生市市民生活部長

## 【講演会】

総会終了後、日本現代作法会長・寒川由美子氏の「今さら聞けないマナー講座」と題して講演がありました。

内容は、「衣」は、慶事と弔事の服装、素材や色・柄の決まり事、「食」は、和食、洋食、中華料理から乾杯のマナー、「住」は、応接室での席順、ノックの仕方、手土産の出し方、最後は、「弔事」のマナーについて、宗教別（仏式・神式・キリスト教）などそれぞれの違いを詳しく説明され、参加者は、熱心に聞いていました。



「日本現代作法会」から、8月3日(土)、午後1時59分～2時27分、関西テレビ「モモコのOHソレみくよ」で放送予定です。興味のある方、視聴されてはいかがですか。

## 平成30年度決算

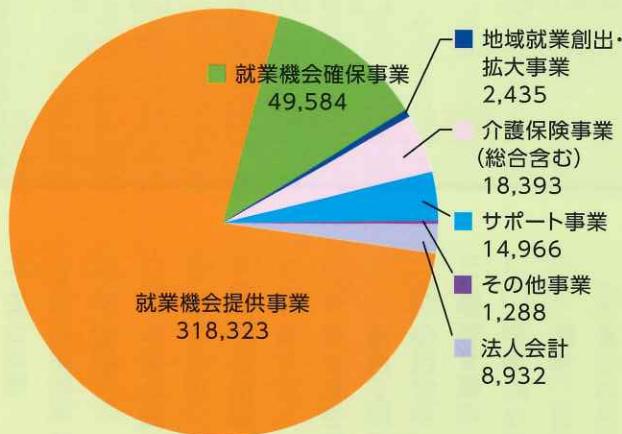
## 経常収益

(414,389千円)



## 経常費用

(411,170千円)



## 令和元年度予算

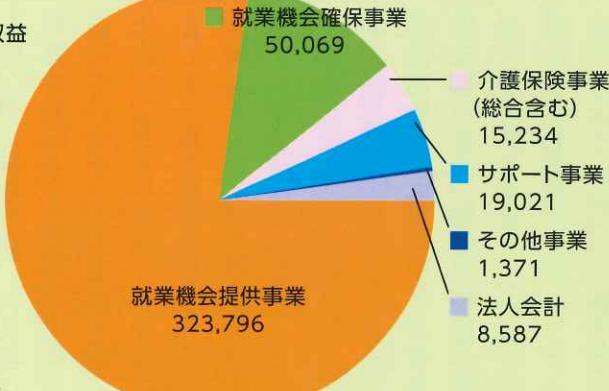
## 経常収益

(417,186千円)



## 経常費用

(418,077千円)



## 役員紹介



小田監事



高根理事



福永監事

### 平成30年度安全成績

安全目標		結果	
重篤災害件数	0件	0件	
一般災害件数	3件以下	4件	
休業日数	120日以下	193日	
物損事故件数	5件以下	13件	

事故防止 急ぐな あせるな 気を抜くな !!

### 安全成績および目標

役員の任期満了に伴い、選考委員会で選考され、総会に上程し、承認されました。

総会後の理事会において理事長、副理事長、常務理事の選定がありましたので紹介します。

◆ 理事長 山本 肇  
◆ 副理事長 松本 優  
◆ 常務理事 森川 順天

◆ 理事

大石泰男 大西真悟 河本洋  
西崎健一 松本愛子 松本正典  
宮崎正行 山下光章 山本典子

▼ 新任理事 高根勝三

◆ 監事 小谷 満

▼ 新任監事 小田恵子 福永剛

### 【退任役員】

令和元年度定期総会終結をもつて当センターの運営並びに事業の発展に寄与された次の方々が役員を退任されました。

▼ 藤田 洋一氏

▼ 雁金 幸二氏

理事在任期間

3期

▼ 藤田 和夫氏

監事在任期間

2期

▼ 重篤災害件数 0件

▼ 一般災害件数 3件

▼ 休業日数 120件

▼ 物損事故件数 5件

1 2 0 件

0 件

### 【安全管理目標】

### 令和元年度安全管理目標

- 四 機械・工具の点検・整備と保管
- ① 使用前、使用後の点検・整備の実施

- 五 交通事故防止
- ① 交通ルール及び運転マナーの遵守

### 六 自動車の管理

- ① 使用前後の点検整備の実施
- ② 異常時の報告及び整備の実施

### 【実施項目】

#### 一 作業別安全基準

- ① 作業内容の事前検討による安全  
作業指示の作成

- ② 作業指示内容の確認と遵守

- ③ 新機種導入時の安全基準の作成と  
周知

#### 二 安全対策

- ① 指差呼称による危険予知と改善の  
実施
- ② 作業に適した工具の使用と保護具  
の着用
- ③ 各種機械の従事者に対する講習会  
の実施
- ④ 事故発生等、緊急時の措置および  
連絡手順の徹底
- ⑤ 各種安全パトロールの実施

### 『兵庫県シルバー人材センター 緊急重篤事故根絶宣言』

兵庫県内のシルバー人材センターでは、昨年度4件の死亡事故が発生し、全国で最も多い件数となりました。特に剪定作業、刈払機による除草作業での入院事故が約5割を占めています。この事態を重く受け止め、「安心して働けるセンター」として「重篤事故を出さない」との決意をもって重篤事故の根絶を目指す「安全宣言」がありました。

- 当センターにおいても、ここ数年、除草作業の飛び石による建物や自動車等への物損事故が多発の傾向にあります。顧客の財産を守るために、作業前に必ずベニヤ板、シート等による防護策を施してから作業を行うよう心掛け、人身事故や物損事故防止に努めましょう。

#### 三 健康管理

- ① 定期的な健康診断の受診と疾病予防等、自己管理の推進
- ② 夏季の熱中症対策と迅速な救急措置の実施

当センターにおいても、ここ数年、除草作業の飛び石による建物や自動車等への物損事故が多発の傾向にあります。顧客の財産を守るため、作業前に必ずベニヤ板、シート等による防護策を施してから作業を行うよう心掛け、人身事故や物損事故防止に努めましょう。

## ◆事務局便り

### ◆事務局職員の紹介◆

事務局職員に異動がありましたのでお知らせします。（敬称略）

#### 【相生事務所】

##### ▼就任（4月1日付）

畠山 豊晴（涉外・就業開拓推進担当）



畠山さん

##### ▼退任（3月31日付）

大道 正清

### ◆植木剪定講習会◆

植木剪定講習会は、4月23日（水）『高齢者活躍人材確保育成事業』と

して、シルバー会員の発掘と剪定技能者の養成を目的に兵庫県シルバー

人材センター協会と共催で実施しました。参加者は、30名でした。

この講習会は、昨年同様「春季」、「秋季」の2回開催とし、春季に剪定した樹木を継続した講習になるよう実施します。

午前は座学で、相生事務所会議室において、安全に関する「剪定作業



中の事故防止」、休憩後、造園業石樹園の松本（取締役会長）さんを講師にお招きして「剪定の基礎知識」を学びました。午後からの実技講習は、場所を相生墓園所を相生墓園展望台付近に移動して、実木の剪定要領の指導を受け、参加者は技量の習得に努めていました。

今回の実技講習は、翌日（24日）も実施の予定でしたが、天気予報が雨天のため、本日だけの講習になりました。

### ◆草刈講習会◆

草刈講習会は、5月15日（水）「安

全就業」、「新人の育成と熟練者のスキルアップ」を目的に「草刈講習会」を開催し、参加者25名でした。

座学では、草刈作業での事例や熱中症対策等「安全」と「作業の基本」を学びました。メーカーの方



手際よく収集、街路はきれいになりました。参加された皆様、大変ご苦労さまでした。

### ◆清掃ボランティア実施◆



5月25日（土）、26日（日）開催の「相生ペーロン祭」に、当センターの会員が、ペーロン会場周辺の清掃ボランティアを実施しました。

参加会員延べ53名は、大量のゴミを

**◆ポイント制度導入◆**

方法を丁寧に教えて頂きました。実技では、作業現場の安全確認と小石などの飛散防止対策を行ながら、相生シルバー事務所周辺の平面と斜面を実際に刈りました。

機械と体の向きの違いや安全に刈るポイントなどの助言を受けることもでき、理解を深めることができました。

当センターでは、4月からポイント制度を導入しました。会員の皆さんには「ポイントカード」が、既に配布されています。

行事等の参加の時ポイントカードを提示してポイントを獲得しよう。

#### 【就業相談の開催について】

現在、未就業、または職種の変更を希望される方は、是非ご相談ください。開催日は、次のとおりです。

開催月	開催日・時間	
	15:00～	13:00～
8月	6日	29日
9月	10日	26日
10月	8日	31日

・場所 所属事務所（相生または上郡）

## 親睦委員会便り

### 《ボーリング大会開催》

1月27日(土)、相生スカイレーンにおいて、ボーリング大会が開催されました。入賞者は次の方々です。

(敬称略)

「女性の部」	優勝 田淵 美保	スコア 260
2位 歌房 のり子	スコア 260	191
3位 玉田 清美	スコア 267	197
「男性の部」	優勝 原 和弘	スコア 270
2位 室井 正美	スコア 324	222
3位 片山 義夫		
4位 高本 龍男		



から、「生け花を教えて欲しい」と頼まれました。が、花の世界から遠ざかっています。

1月27日(土)、相生スカイレーンにおいて、ボーリング大会が開催されました。入賞者は次の方々です。  
それから15年程経つて職場の人あり、休止状態が続きました。  
先生から『あなたは男性なので、格花を主にやりなさい』と指導して下さった恩師が亡くなられてからは、私自身も仕事が忙しくなったこともあり、休止状態が続きました。

中津正志  
「静と動」<第一回・静から動へ>  
『連載手記』



この世界は、生け花に興味を持った時と異なり、私の兄が代表を務める芸能集団「野華」の発足にあたり、その発展とともに、この世界で興味をもつています。

中津正志  
「静と動」<第一回・静から動へ>  
『連載手記』

今年は、令和元年となり新たに出発となりました。

私は、シルバー会員8名でした。

平成28年から、シルバー会員以外の若い世代と興味のある方が気軽に参加出来る様グループ名を「スプリングパートナーズ」に変更した結果、13名となり、現在は18名に増えました。活動内容は、次の通りです。

①練習は、東部ターゲット場で毎週月・水・金曜日の9時～11時

②早朝練習の可能な人は、鶴亀ターゲット場で7時～8時30分

③二ヶ月に一回程度レベルアップと親睦をかねてふれあい大会を鶴亀ターゲット場で開催

④相生市内で開催される大会をはじめ三木市や津山市、玉野市、坂出

メンバーが少なくては集団が形成できないとの理由で私の息子も入団したのが始まりです。(つづく)

今年は、令和元年となり新たに出発となりました。

私は、シルバー会員8名でした。

平成28年から、シルバー会員以外の若い世代と興味のある方が気軽に参加出来る様グループ名を「スプリングパートナーズ」に変更した結果、13名となり、現在は18名に増えました。活動内容は、次の通りです。

①練習は、東部ターゲット場で毎週月・水・金曜日の9時～11時

②早朝練習の可能な人は、鶴亀ターゲット場で7時～8時30分

③二ヶ月に一回程度レベルアップと親睦をかねてふれあい大会を鶴亀ターゲット場で開催

④相生市内で開催される大会をはじめ三木市や津山市、玉野市、坂出

市等、県内外で開催される大会にも参加しています。

興味がある方は、連絡して頂ければ練習クラブ等準備していますのでお気軽にどうぞ。

連絡先 大田 馨

Tel 090・5013・0252

## サークル活動

(最終回)

### ゴルフクラブ



(2019年 三木市の大会参加者)

### 表紙のことば

#### 『千種川と駒山城址の風景』

千種川は上郡の中心を南北に流れ、日本百名水に選ばれ、河川としては特別な選出です。水は万物の命の源です。いつまでも美しい川であります。駒山城は、14世紀頃の築城と伝わり、石積、土塁、堀切、井戸跡などが見られ、瓦や備前焼の遺物も発掘されています。

【東雲 紅雲】

## 会員の入退会状況

(平成30年12月1日～平成31年4月30日)

**【新入会員】**相生25名・上郡5名 合計30名（敬称略）

**《相生地区》**

明石 義雄・井上 必勝・岩城 博史・金谷 卓・熊岡 典彦・小林 忠夫・阪田 益江・鈴木 いそ子  
高木 信志・田口 竹夫・谷 美津子・田路 とき代・新田 直人・畠山 豊晴・花田 優・藤井 正昭  
北條 正宏・松村 一・三木 英史・三島 純弘・宮谷 哲治・村原 厚則・森下 一己・安本 直昭  
寄谷 貞生

**《上郡地区》**

高原 みね子・竹内 和男・多田 正文・藤田 利枝子・三浦 茂樹

**【退会会員】**相生26名・上郡5名 合計31名（敬称略）

**《相生地区》**

赤木 美智博・淺山 彰・岩下 公弘・小原 清志・柿下 斎彦・片岡 生子・蒲田 正孝・幸内 勇夫  
河本 由利・竹内 和男・竹内 美津子・田中 敏雄・塚原 佐登美・中野 ひろ子・長水 新二  
西川 彰・萩原 幾子・松尾 和義・松本 勝也・松本 文夫・三浦 房代・武藤 嘉代子・武藤 康昌  
森本 まち子・野夫井 順一・山内 泰子

**《上郡地区》**

今村 俊一・岡田 俊之・桜本 克巳・松山 信高・山田 正司

**【在籍会員数（人）】**

相生地区	上郡地区	全 体		会員合計
		男性	女性	
537	113	496	154	650

### 「お知らせ」

**1、『安全就業講習会』**

日程・令和元年7月13日(土)午前10時  
場所・相生市立総合福祉会館多目的ホール  
演題・「高齢者の交通事故防止」  
講師・相生警察署交通課交通総務係長  
警部補 平崎 敏仁 氏

**2、『親睦委員会行事予定』**

▼ 親睦旅行

日程・令和元年9月7日(土)  
行先・近江八幡水郷めぐり

▼ グラウンドゴルフ大会

日程・令和元年10月12日(土)  
場所・中央公園多目的広場

▼ ボーリング大会

日程・令和2年1月

### 介護・家事援助のご相談は

シルバーセンターへ

当センターでは、ヘルパーさんが研修会を重ね、「やさしく、ていねい」をモットーに暮らしのお手伝いをしています。  
お気軽にお電話ください、お伺いしてご相談に応じます。



ヘルパー事務所(相生) Tel.22-4611

(シルバーサービスセンター 相生事務所 Tel.22-4050)

祝袋



## 私の作品

間庭道さん

連鶴



## 喜寿のお祝い申しあげます

喜寿(昭和17年4月～昭和18年3月生まれ、相生地区・33名、上郡地区・4名)を迎えた方々をご紹介します。(敬称略)

### ◇昭和17年(1942)

6月 開戦から半年、東南アジアで破竹の進撃を続けた日本軍は、ミッドウェーでの海戦で連合艦隊は、空母4隻を失い致命的な敗北で、勝利の勢いにピリオドを打ち、日米の優勢は、一気に逆転、日本軍は退勢に向かっていった。

10月 初の女性週刊誌「週刊婦人朝日」創刊された。

### ◇昭和18年(1943)

1月 大阪・新世界の映画館で出火「通天閣」が類焼、鉄骨が変形したため解体され、高さ75メートルの大坂名物は、屑鉄(約300トン)となり軍需用資材として供出された。

3月 黒澤明監督第一作「姿三四郎」が封切された。

### 相生地区

泉 三郎	井上 義久	魚谷 正	起塚由美子	角浦エイコ	桑原 敏和	河本 明夫
小寺 勝芳	小林 健治	西岐 勝美	佐藤 洋子	佐野 勝	寺田 近義	寅野 豪
中丘 豪	中野美夜子	野口恵美子	橋本 國男	花岡 史郎	花田喜代子	濱中 弘
平野 克典	廣本 實	藤田 好晴	宮崎 勝也	室井 正美	森 邦子	森本 博哉
門野 康彦	藪内 昭二	藪下 勝	藪田 洋一	山本 弘子		

### 上郡地区

垣内 義夫	坂本 雅弘	竹内 信男	藤井 哲夫
-------	-------	-------	-------

編集後記

5月に元号が「平成」から「令和」に改元されました。元号の始まりは、中国の皇帝が治世や権威を象徴とするための制度でした。日本もこれに倣って天皇中心の国家を目指して、645年元号を「大化」に定め改革(大化の革新)を進めました。それから1370年余り、令和が248番目の元号に制定されました。ところで、平成の30年間は、震災や豪雨など自然災害により多くの人々の生活が変わりました。このことから、「令和」は美しい心、穏やかな時代を求めて選定されたそうです。安全で安心して暮らせるような世の中になってほしいと願いたいものです。

編集委員会発行 (安西・浦川・濱中・松本・森川)